

広報

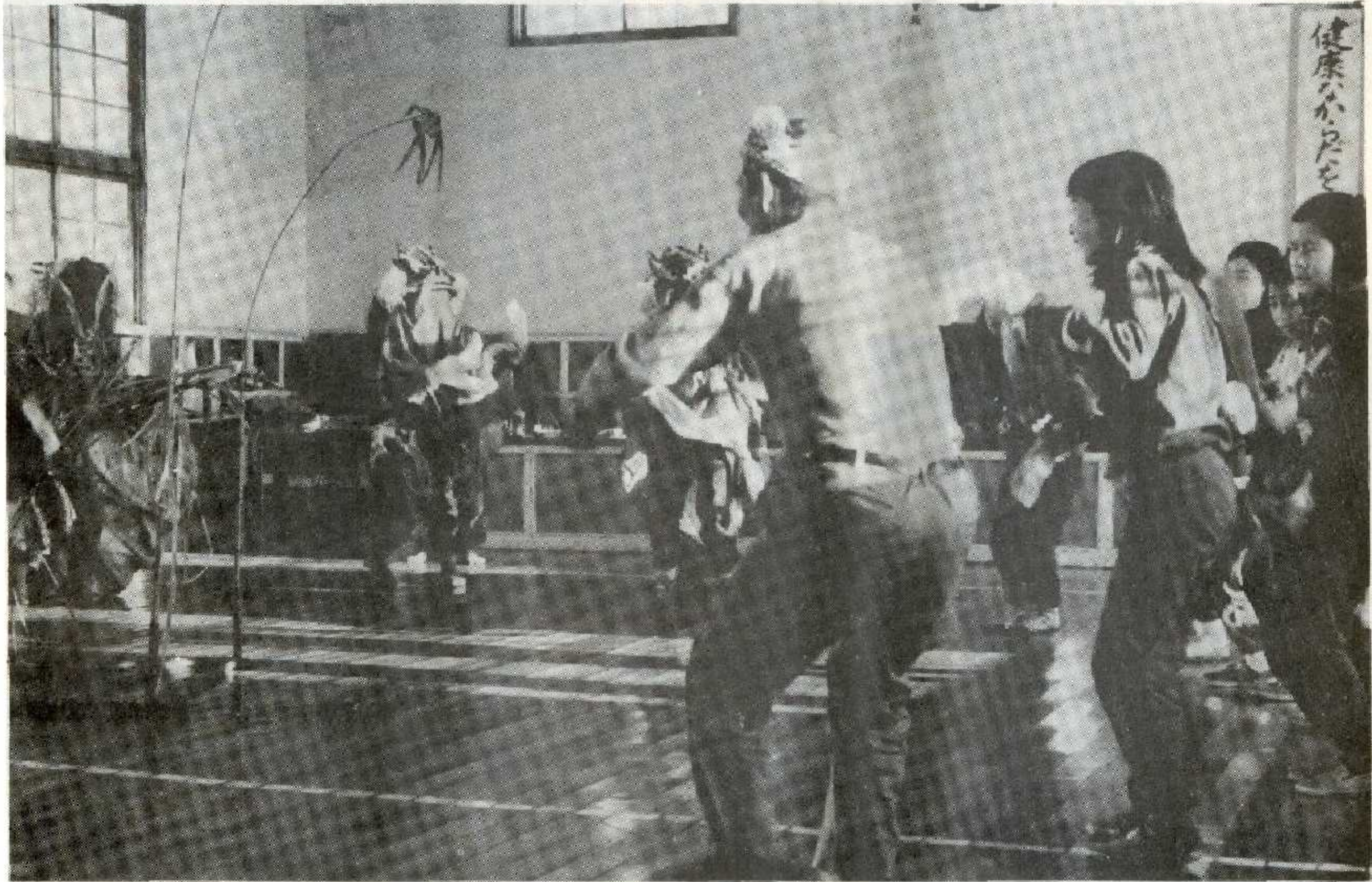


# ごよみかわら

発行所  
五所川原市役所  
347号  
昭和50年3月1日  
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,108人  
51,977人 女 26,869人

世帯数 13,697  
(昭和50年2月1日現在) 住民基本台帳から



## ぼくら 後継者

市立七ツ館小学校の児童生徒は、伝統ある郷土芸能獅子舞の練習に余念がない。浅井獅子舞保存会(太田綱作会長)の熱心な指導で毎週水曜日の放課後、足の運

びから頭の振り方など13種におよぶ舞型の基礎練習を続けている。春の運動会では父兄に練習の成果を披露する。浅井獅子舞は、37年1月、県から無形文化財に指定、41年5月保存会ができた。

## 市長日記

ひろゆき

二月九日  
(日) 吹雪  
うでまことにうれしい限りである。

午後一時  
雪まつり開  
会式に出席  
する。お祭  
り広場では  
雪上カルタ  
大会、こども広場ではズグ  
リ回し大会、河川公園では  
雪像づくりに風あげ大会と  
市庁舎をとりまいてこども  
主体の行事が賑々しく開始  
された。時折はげしく吹き  
つけるシベリアおろしと津  
軽特有の地吹雪のなかで、  
数百人のこどもたちが繰り  
広げるたくましい童心はま  
ことに壮観そのものである。  
この庁舎前お祭り広場利  
用の回数をみて自分ながら  
びつくりしたのであるが、  
四七年は完成したばかりな  
ので三五回に過ぎなかった  
が、四八年には一四七回と  
なり、四九年には一五五回  
となっている。利用の興味  
もいろいろで、生鮮野菜な  
どの朝市を筆頭に、おはよ  
うサイクリング、環境緑化  
まつり、五所川原甚句大会  
ヤングフェスティバル、母と  
子の納涼祭りなど多彩その  
ものである。年毎に市民と  
の馴染みも深まってきたよ

市庁舎には二つの顔があ  
る。東正面は梵珠の山なみ  
を背景にピルの林立する若  
い五所川原が息づいている  
し、西側は麗峰岩木に相對  
して津軽三万町歩の美田の  
ど真ん中を悠々つらぬく岩  
木川が流れている。いづれ  
も八木隆一郎や上原げんと  
がこよなく愛したふるさと  
の景観である。

ただ庁舎をほめられるた  
びに胸を痛めるものが一つ  
ある。それは大金庫移動の  
邪魔で引き抜かれた銀杏が  
その後ほかのもう一本とど  
もに消えてしまったことで  
ある。私の想いは、いまま  
その銀杏の生命の行方を追  
っている。



# ムリ、ムダ、ミエを追放 不況下、生活簡素化の波

## 新生活運動に協力を

最近の物価高から、家庭内の交際費の支出が増大し、日常生活が脅かされている現今、ムリ、ムダ、ミエのない生活を、という声が各地からあがっています。市中央公民館でも、この問題をとりあげ、さきに分館長会議を開催して協議しましたところ各地域にそくした新生活運動を展開してゆくことに決定しました。

なかでも、冠婚葬祭についての簡素化を強くおしすすめ、主催する側と参加される側からムリ、ムダ、ミエを一掃し、合理的な家庭生活を営めるような運動に盛りあげることになりました。

市内でも、すでに松島地区と梅沢地区に協議会が結成され、簡素化された結婚披露宴もおこなわれています。ことし中には、各地域に協議会を結成し、生活しやすい社会を作り上げられるよう皆さんのご協力をお願いいたします。

### 松島地区の例(抜粋)

- 名称 松島地区新生活運動推進協議会
- 冠婚の部
  - 結納は 農家年収の二〜三ヶ月分の金子
  - 給料生活者月収の二〜三倍の金子
  - 嫁入道具は 当座の必需品だけとする
  - 結婚祝賀会 三千円の会費制
  - 葬祭の部

鶴ヶ岡の小野昭憲さん方で



香典 五百円以内  
 法事の包み 三千円以内  
 通夜の接待 茶菓程度  
 香典返し、忌中明けのハガキはやめる  
 花輪は、市農協備えつけのポスターを利用。(花輪代を贈る方は二千円以内)  
**梅沢地区の例(抜粋)**  
 名称 梅沢地区生活簡素化協議会

結婚について  
 結納金 三十万円以内  
 嫁入道具 大きなもの三  
 披露宴  
 人数はひかえ目とし、祝儀は三千円。会場は、公民館か自宅とし、料理は、手料理。親子なりのり、あとふき、見参等は廃止する。  
 葬式  
 香典は、制限しないが、法事に参加するものは含めて三千円。

おみやげは一品、仏前への箱菓子は廃止。  
 祭壇は、農協備えつけを利用。  
 見舞など  
 見舞、香典、初衣などのお返しは廃止。  
 村以外の客については、会長名であいさつ状を同封あいさつ状は市支所に備えつける。

## 重度身障者の投票

三月から郵便でできます

さる昭和四十九年六月三日の公選法の一部改正により、在宅等の重度身体障害者にも郵便による不在投票制度がことし三月一日から施行されることになりました。

身体の重度の障害があるもので、郵便による不在投票ができる選挙人は次のとおりです。

- 一、身体障害者手帳に両下肢、体幹一〜二級、心臓呼吸器一〜三級
- 二、戦傷者手帳に両下肢の二の特別項症から第二項症、心臓、呼吸器、じん臓

## 三安心して働いてください 出稼ぎ留守家庭を巡回

「おばあちゃん、便りきますか」、市出稼対策室では、さる二月二十日から十日間、出稼ぎ留守家庭を巡回、留守をあずかる家族に火災予防などを呼びかけました。

初日の三好地区では、地元の出稼相談員や出稼留守家庭世話人の案内で、留守家庭を訪問、出稼先への連絡ごと、日頃の心配ごとなどを聞いて巡り、火の用心を呼びかけていました。

不況下の出稼ぎがいろいろ話題になっている昨今、

**市政ダイヤル**  
 市政についての  
 行事や予定は

⑤ 4321

特別項症から第三項症、(以上のもので身体障害者手帳交付台帳を備える県知事が書面に証明した者)  
 郵便で不在者投票することが出来る選挙人は、市選挙管理委員会の委員長に対して当該選挙人が署名した文書をもって郵便投票証明書の交付の申請をしてください。

申請書の用紙は、市選挙管理委員会にあります。  
 また、投票方法、その他については、郵便投票証明書交付のときにくわしくお知らせします。

以上郵便による不在者投票について、わからない点は市選挙管理委員会にお問い合わせください。  
 電話、五局二二一一番  
 内線三二七番

## 出稼ぎ者の現地選考

留守をあずかるおとしよりたちも「期間まで働ければいいのだが」と話していました。

五所川原公共職業安定所では、春夏期の出稼ぎ者を対象とした現地選考を次の日程でおこないます。

- △出稼先 埼玉県
- △とき 三月四日午前九時から
- △ところ 五所川原公共職業安定所

なお、参加事業所は、八十五事業所の予定です。





### 川浪さんらに優等賞

市の四十九年度の産米共励会、りんご立木品評会、堆肥生産共励会の表彰式が、二月十九日午前十時から市民文化会館におよそ二百人の農家の人たちが出席しておこなわれました。

表彰式では、市長代理の岩館助役が、「共励会の今後の発展を期し、よりみなさんのご精進に期待したい」とあいさつ、審査経過が報告されたあと、入賞された個人、団体に岩館助役からそれぞれ表彰状と記念品が贈られました。

優等賞を受けられた団体個人は次のとおりです。

△産米共励会  
梅田上水稲防除組合Dチーム（福士紀彦、福井達男、齋藤勇）

△りんご立木品評会  
狼野長根共同防除組合Aチーム（阿部直一、小林清治、阿部清信）

堆肥生産共励会  
川浪善伸（藻川）  
（敬称略）

## 庁用の物品調達 登録の更新を受付中

市では、庁用物品の調達に適正と経費の節減をはかるため、市総合用度班（班長、財政課長）を発足させ昭和四九年度から実施しております。

し、庁用物品の調達を希望する業者を登録制にし、物品の調達は原則として登録されている業者に依頼しております。

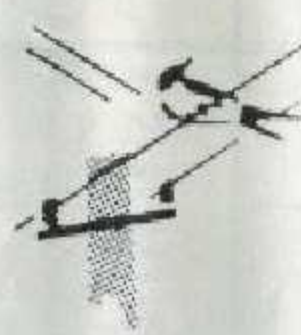
このため登録を希望する

これは市内の中小企業者を育成、強化し、同時に市財政の効率的な運用をはかることもねらいとしたもので用度班では、年間の発注物と数量、それに購入する物品の適正な価格を把あく

業者は「登録申請書」を市財政課へ提出してください。

△登録申請書の受付期間  
三月五日～三月二十日まで

△受付時間  
平日午前八時三十分～午後四時



後四時まで、土曜日午前八時三十分～正午まで。

△お問い合わせ先  
市財政課 電話(5)二二二一番、内線三一五～三一七番

なお、「登録申請書」用紙は市財政課にありま

すのでお申し出ください。

### スケートリンク お目見え



河川公園に整備中の市庁舎裏の岩木川原に、簡易スケート場がお目見えした。

市太陽と雪の課が、さる二月十九日夜半、タンク車で放水し、結氷させたもので四十三メートルの広さ。お気軽にご利用ください。

### 農業委員選挙 人名簿の縦覧

ことし一月一日現在で調整した市農業委員会委員選挙の「基本選挙人名簿」を

### 樺太引揚げ遭難者 慰霊祭のため調査

社団法人全国樺太連盟では、終戦直後（八月二十二日朝）小笠原丸、第二新興丸、泰東丸のいずれかで引揚げ途中、北海道留萌沖で敵潜水艦の砲撃を受け殉難した人達の合同慰霊祭をおこなうため、日下その遺族を調査しているそうです。

### 一日総合市民 相談所を開設

日常の悩みごとや困りごとを解消し、楽しい家庭生活を築く目的で、次の日程で開きます。

△とき 三月四日午前十時から

△ところ 市民文化会館第一集会所

△料金 無料です。

相談の内容 法律、税務、交通事故、職業、内職、道路、建築、商工、行政、人

### 東北柔道選手権大会 23日、五所川原で開く

国民体育大会柔道競技が予定されている五所川原第一中学校で、三月二十三日（日）午前九時から、昭和五十年全日本柔道選手権大会が東北柔道界の精鋭八十名が参加して覇を競えます。

五所川原市からも出場する選手がおりますのでご観覧ください。

### 生活環境 パトロール本部

住みよい  
環境づくりに  
⑤ 1414



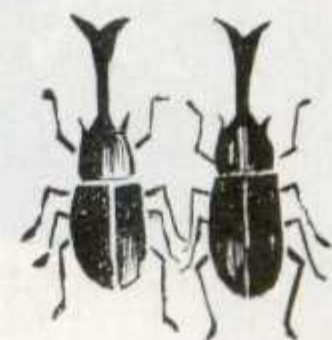
次の日程で縦覧に供します。

縦覧期間  
三月九日まで。（午前八時半から午後五時まで）

縦覧場所  
市選挙管理委員会



### おしらせ



の献本運動に、市民のみなさんから寄せられた分です。  
 なお、市立図書館の現在の蔵書は、一万六千五百冊となっております。

### 市の献本運動

#### 二回目の成果を贈る

市献本運動実行委員会（鎌田嘉兵衛委員長）では、さる二月十七日岩館助役に千八冊の図書と現金九万五千円の目録を贈りました。  
 これは、同委員会が昨年十二月におこなった二回目

二回目の献本、献金に協力された方は次のとおりです。

- 高橋愛子、敦賀英夫、田村曉朗、江渡哲哉、神正良、芦田ふみえ、開米誠、鎌田勝一、佐藤和夫、清野行雄、松野、神清満、古川信夫、福士行男、平泉友弘、工藤秀四郎、五所川原小



岩館助役に目録を手渡す 鎌田委員長

### 市県民税の申告相談

市（県）民税の申告時期（2月13日～3月15日）を前に市では申告しやすいように申告相談所を設けています。お気軽においでください。

地区	月日	曜	相談会場	時間	対象区域
本 庁	3. 10	月	市民会館第1会議室	9.00～15.00	湊、湊団地、栄町、田町、平和町、八重菊、不魚住、元町、蓮沼
	3. 11	火	〃	〃	弥生町、布屋町、鎌谷町、一ツ谷、烏森、田園調布、霞ヶ台
	3. 12	水	〃	〃	旭町、難田、敷島町、上平井町、中平井町、下平井町、幾世森
	3. 13	木	〃	〃	柏原町、錦町、幾島町、柳町、新宮町、末広町、岩木町、芭蕉
	3. 14	金	〃	〃	新町、寺町、中川長橋、新宮団地、中川新宮、川端町
	3. 15	土	〃	〃	9.00～12.00 小曲、田川、大町、本町、東町

### 五年年金が受けられます 手続きを早めに



明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生まれた方で、昭和四十五年一月から六月までに五年年金に加入した方は、早い人で昨年十二月で五年間の納付要件を満たすこととなります。  
 したがって、ことし一月から受給権が発生し、ことし二月分から月額九千二百八十八円が支給されることとなります。  
 該当する方は、ことし一

広報紙の早期配布にご協力願います

### 少年団体指導者研修会に参加して

二中二年A組 石岡 佐都

(野里子ども会)

十二月二十六日から二泊三日にわたって、市内神山の少年自然の家で行なわれた、県少年団体指導者研修会は、県内から二十人の子ども会世話人と百三十人のリーダーが参加しました。  
 市内からは、十五人の世話人と九十人のリーダーが参加しました。  
 参加してみて、まず感じたことは、子ども会のいろいろなことがわかり、役にた

つことばかりで、とても私にとつてためになりました。また、みんなが一緒となつて物ごとをやり、協力心もたくさんあつて、友情を深めるといふ点でも、成功

生にくらべて、クラブ活動や勉強の時間が多いからだと思いますが、中学生がもつ子ども会に、せつきよくなるべきだと思ひ、少し反省しました。  
 いろいろと教えてくださつたことをもつとにして、これからはがんばりたいと思います。「ありがとう」。  
 おわり

### 西北五社教振 興大会開く

#### 七日、市民会館で

生活に密着した社会教育のあり方を話し合う、西北五社教育委員連絡協議会など主催の四十九年度の「西北五社教育振興大会」が、三月七日（金）午前十時から市民文化会館で開かれます。  
 当日は、「心豊かな老後を送るために」など、三分の分科会に別れ話し合います。

月から受け付けしてありますので印鑑と最後に支払った領収書を持参のうえ、市健康年金課国民年金係で早めに請求の手続きをしてください。